

吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん



吹田市川園町20-1
TEL (06) 63863-2211
FAX (06) 63862-8160
http://www.suita-minsyou.com
main@suita-minsyou.com

第53回重税反対全国統一行動吹田集会

第53回重税反対全国統一行動吹田集会在3月11日に吹田勤労者会館大研修室で開催され約200名が参加しました。主催者を代表して吹田民商の塚本会長があいさつし、来賓の日本共産党吹田摂津地区委員会委員長 西田泉さんからはインボイス制度について述べられ連帯のご挨拶をいただきました。実行委員団体のうち吹田生活と健康を守る会、新日本婦人の会吹田支部、全日本年金者組合大阪府本部吹田支部の3団体からそれぞれの代表発言がありました。その後、民商の布施事務局長からマイナンバー制度と行政のデジタル化について短時間の報告。最後に集会宣言を参加者全員の拍手で採択しました。



集会終了後は3年ぶりとなるデモ行進を行いました。シュプレヒコールを控えるため、事前に録音していたアナウンスー音声を流しながら、「消費税は5%に減税を インボイス制度は中止に!」「ウクライナからロシアは即時撤退を」「カジノはいらぬ!」「くらし応援を優先に」「くらし・営業の直接支援で コロナ対策の充実を」の4つの小さな横断幕をいくつも掲げて商店街を一周してさんくす広場まで行進しました。

集会での主催者あいさつ (塚本会長)

重税反対全国統一行動にお集まりのみなさんご苦勞様です。この行動は納めるべき税額は自分で計算し申告するという申告納税制度の擁護・発展を目指すものです。いまコロナ禍による収入減少やガソリン価格の高騰、材料不足による業務停滞など生活や営業への支援が急務となっているなか、政府は新自由主義を押し進めて中小企業を淘汰しようとしています。インボイス制度を実施し小規模事業者やフリーランスを課税事業者へと追い込み、消費税の増収を目指す構えです。税務行政のデジタル化の名のもとにe-Taxや電子帳簿を推奨し、手書きの申告や帳簿を否定する動きが加速しています。課税強化と給付削減を図り国民のプライバシーを大企業の利益へと結びつけるマイナンバーの利用拡大も進められています。税金の集め方と使い道の是正は急務です。富裕層や大企業を優遇する不公平な税制を正せば、消費税に



頼らずに46兆円の財源を確保できるそうです。いま世界では63の国や地域で消費税が引き下げられています。日本も新自由主義をやめ、格差と貧困を是正し憲法を生かした社会を目指すべきです。

「軍事費を削って医療や社会保障に、中小業者支援の充実を」「消費税を5%に引き下げ、インボイス制度即時廃止を」納税者の権利・擁護と発展を目指し共に闘いましょう。ありがとうございました。

集団申告予備集会

インボイス制度をビデオ学習

3月15日の夜に集団申告の予備集会を開催しました。塚本会長はあいさつで納税者の権利・発展と擁護として50年を超えて続けている集団申告運動の意義についてふられました。そのあと全商連が作成した「インボイス制度のために」の視聴を行い、湖東税理士からQ&A方式で制度の概要と問題点についてわかりやすく話がありました。そしてインボイス方式を導入する政府の狙いは、欧州並みの消費税率まで引き上げることだと指摘され、届出は慌てる必要がないこと、できるだけ多くの業者に制度の問題を知らせることが大切であることを述べられました。



伝言板

第10期飲食店等営業時間短縮協力金

受付期間 3月1日(火)〜4月18日(月)

詳細は大阪府HPをご確認ください。

事業復活支援金申請会

3月18日(金) 19時00分・22日(火) 14時00分

アカウントの取得、事前確認の手続きの説明や申請の補助を行います。申請期限は5月31日までです。事前確認や書類準備にも手間がかかるため余裕を持った準備が必要です。申請を検討している方もご参加ください。

大商連青年部協議会主催SNS活用学習会

4月5日(火) 20時00分

会場 大商連会館3F (大阪市中央区玉造2-28-4)

講師 牧田耕一さん(株式会社まころ企画・堺東民商)

ホームページ作成、ウェブ広告、SNS配信をサポート。

個々の商売にあった宣伝方法を提案しています。

若手業者の中でSNSを使った経営の工夫が広がっています。ツイッター、インスタ、LINEなど自分の商売にあった活用方法を学びます。みんなで学習・交流し、コロナ禍を乗り越えましょう。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民ととせいで!